

1. 件名：「日本原燃（株）廃棄物埋設施設の保安規定変更認可申請に関するヒアリング」
2. 日時：令和5年9月12日（火）15時00分～17時15分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議室 ※一部、TV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大塚安全審査専門職、大島原子力規制専門員
日本原燃株式会社
埋設事業部 低レベル放射性廃棄物埋設センター
埋設運営部 課長 他6名
東京支社 技術部 運転管理グループリーダー
九州電力株式会社
原子力発電本部 廃止措置統括室
廃棄物運用対策グループ 課長 他1名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
資料なし

参考

- ・日本原燃（株）から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理－放射能濃度に係るスクリーニングファクタの新規設定等－（令和5年6月26日）
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00008.html
- ・日本原燃（株）から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理－廃棄物埋設施設1号埋設設備6群放射エネルギー管理の変更－（令和

5年6月26日)

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00009.html

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:01 | 日原子力規制庁の大嶋でございます。そうしましたら、ただいまより、 |
| 0:00:07 | 運営、マイン廃棄物埋施設保安規定変更認可申請に関するヒアリングをしたいと思えます。仙波さん、社員をさせていただきたいと思えます。 |
| 0:00:22 | 簡単に |
| 0:00:24 | 前回の資料を、 |
| 0:00:27 | 計画に、 |
| 0:00:29 | ちょっと気づいた事項を少しやらせてもらいたいと思えます。 |
| 0:00:32 | 1 ページ目で |
| 0:00:35 | 今回スケーリングファクターを新規設定しようとし、玄海発電所の廃止対応についても、この方針が適用できる根拠をまとめて説明すること。 |
| 0:00:45 | いや、バツけど。 |
| 0:00:47 | 今回スケーリングファクターを新規設定しようとしている玄海発電所の廃棄体についても、この方針が適用できる根拠を、根拠資料とともにまとめて説明することと書いた方が正確じゃないかと。 |
| 0:01:00 | その理由として方針は理解してるんですけど説明が実が1枚で簡単に述べられてるだけなので、単に参考資料と肉付けして欲しいという趣旨だったんです。1 ページ目で |
| 0:01:15 | 今回のスケーリングファクター新規設定にあたって使用するサンプルデータは、各年度の仮発生胚胎の内表面線量当量率分が多く、表面線量当量率が比較的高いものを持ち、選定していることから、データ数が少ないもの年度代表性が担保されていると考えているというのは、 |
| 0:01:34 | 今回のスケーリングファクター新規制定にあたって市場性サンプルデータは、表面線量RI当量率の測定結果の中から年度ごとに最頻値の会議体を代表資料として分析整理最頻値が作成年ある年度については、表面線量当量率が高い額を代表資料するよう選定しているという表現がいい。 |
| 0:01:53 | ただまず理由としては表面線量当量率分布っていう表現が不明確であることとか、粘土代表性が重要であることとか、スケーリングファクターはね難測定核種を願ます核種はあるので、 |
| 0:02:07 | 表面線量率が高いっていうのは岩盤核種が多い砂っす付け入りファクターが小さくなるということになるので、非保守的じゃないかっていう意見が想定されること。 |
| 0:02:18 | いや、 |
| 0:02:20 | 従ってその年度代表性が重要であるってこと。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:24 | あと最頻値が普通は年度については表面線量当量率が比較的高いものを選定してるので、 |
| 0:02:30 | これは目的物的にして、文章の後運転としました。 |
| 0:02:35 | 1 ページ目また日本原子力発電敦賀発電所 2 号機で製作される譴責事項課題の JRRスケーリングファクターの設計変更においては、各年度代表 1 点であることは今回取りしており、この場合を 30 請求を用いているというのは、また、 |
| 0:02:55 | 原子力発電敦賀発電所 2 号機で製作された技術技術課内の全 α のスケーリングファクター設定値の決定方法は、従来のスケーリングファクターを決める際の考え方同様に全 α 統制整備 137 比の 30 制限値を採用している。 |
| 0:03:09 | 実績ある方法として、玄海発電所の全配管についても、全 α と精神 137 の日野さんに請求を採用した方がいいのかなと思います。理由として |
| 0:03:21 | 各年度代表 1 点であることをことさら強調する必要がなく、むしろ代表性として十分なのかという議論があり実態として 30 世紀を採用したことの妥当性を述べた方がいいためと考えます。 |
| 0:03:34 | 2 ページ目でその廃棄体中の多さノウゾウの決定時期手順についての検討に係る補足説明資料で出店先。 |
| 0:03:44 | 等どういう資料何かわかるように記載するというのが来ます。8 ページ目と 9 ページ目で、半永久経理関係廃液経営環境 2 と、いきなり出されても、何を言ってるのかわからないので、 |
| 0:03:59 | ポンチ絵なり系統図なり入れてどこの何の何を説明するわかりやすい部分した方がいいと思います。 |
| 0:04:06 | 8 ページ目で、推定※4 分析結果に照らせば、燃料方からの微小な漏えいの影響が収束したと考えられるのは、水、 |
| 0:04:17 | 事実ついて、※4 分析結果、括弧 00 が 00 になっている括弧閉じに照らせば、燃料棒からの微少等への影響が収束したと考えられる方がいいのかなと思います。 |
| 0:04:31 | 理由はその分析結果は紛れもない事実であると。 |
| 0:04:35 | ほぼその紛れもない時そして微小な漏えいの影響を収束した復活しないという推定をあわせもってして、2015 年以降のスケーリングファクターを改めて設定する合理的な理由がビジネスにどう延びるため、 |
| 0:04:49 | 11 ページ目。 |
| 0:04:51 | MRだB1001 とMR1 万 2 件、この文章が何なのか明確にする必要があると思います。デリートシェアの適切な。 |
| 0:05:01 | であることを確認する画面かつ実績のある方向でもあり、サンプル分析方法であることとして、適切あることはどうする駄目と、12 ページ目。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:05:10 | 各年度の代表資料は当該年度発送資産額のうち、表面線量当量率が多く表面線量率が比較的高い廃棄体を選定しているのは、全員出席の方がいいと思います。 |
| 0:05:23 | 12 ページは、 |
| 0:05:24 | 表の表面線量当量率のばらつきが 2 倍くらいあってこの点をどう受けとめればいいのか教えてもらえればと思います。 |
| 0:05:33 | 14 ページ目、なお、ニューシアの登録事情等の事実を踏まえ、整備な燃料損傷の表現については燃料棒からの微少なる大いに訂正する。 |
| 0:05:44 | この表現は拝承しますが、注釈を入れるなどして、入社登録情報によると、燃料棒に偶発的に発生したピンホールからの、 |
| 0:05:55 | 微小な漏えいであり、これを前回会合では微小な燃料総称として表現していた等を入れて、実態としては変更がないことを明確にした方がいいと思います。 |
| 0:06:05 | 24 ページ目ですけれども内容としては拝承しましたけど、廃棄体の本数はどうかという行為なので本数を言及できます。 |
| 0:06:16 | 一応、ちょっと資料を見て、 |
| 0:06:19 | 伝えたいことございます。よろしく。 |
| 0:06:23 | 大槻さんなんかあります。 |
| 0:06:25 | 追加で、いや、今、3 歳前をC0.5。 |
| 0:06:34 | 思います。はい。 |
| 0:06:37 | 辺見さん、回答お願いします。 |
| 0:06:43 | はい。2 月、年 6 ヶ所、浜中です。今、コメントいただいた点につきましては、基本的にはすべて、 |
| 0:06:53 | 拝承ということで、資料を手直しして、9、審査会合に向けて、手直ししたいと思っております。 |
| 0:07:04 | 一応一通り行きますと 1 ページ目はいただいて強いお話。 |
| 0:07:12 | 入った表現に沿った形で直したいと思っています。2 ページ目もそうですね。表現を今お話いただいた内容で直したいと。 |
| 0:07:22 | 8 ページ目、9 ページ目のところにつきましては、ポンチ絵を入れて主炉水からで、 |
| 0:07:31 | できた廃液がどういうふう処理されて廃棄体になっていくのかの、ポンチ絵を入れて、わかりやすく図解したいと思います。 |
| 0:07:40 | ページ目の表現につきましてもお話いただいたような表現に直したいと思います。 |
| 0:07:46 | 次、11 ページのところですけども、11 ページ目につきましては分析方法、これらの運用が、宮本の文書が何なのかというところをもう少し詳しく明確に書きたいと思っております。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:08:03 | 12 ページ目の指摘はその 1 ページ目とかでいただいたコメントを踏まえてそれに沿った形で高校も同じように直すというような、持ち直す直したらどうかというご指摘だと追加しましたので、1 ページ目の直し方を踏まえて 12 ページ目。 |
| 0:08:21 | 適切に修正したいと思います。 |
| 0:08:24 | 同じく 12 ページ目で線量当量のばらつきですけども、ここは基本的には結論から言うと、私は小さいというような形で整理したいと思っております、 |
| 0:08:37 | 場所、これまでお示してきたここはサンプルドップラー分析データ組クローズアップして見せておりましたけれども、実際は 0.04 マイクロシーベルトパーアワー以下。 |
| 0:08:51 | のところで、-1、非常に早いのでは-伊勢。 |
| 0:08:56 | ようなところでのデータなので、全体で見ると、小さいところでの微妙な変動という程度で、ばらつきとしては、 |
| 0:09:05 | いうふうに、李 |
| 0:09:08 | 認識しておりますので、その旨記載したいと思います。 |
| 0:09:12 | 14 ページ目。 |
| 0:09:15 | ニューシアの登録情報の記載につきましては注釈の入れ方は解消したいと思います。 |
| 0:09:24 | この 24 ページ目のところにつきましても、本数について、研究者書き方に直したいと思います。 |
| 0:09:31 | 以上です。 |
| 0:09:49 | お母さん方で線量のばらつき 2 倍のやつはばらついてないっていうのでいいんでしたっけ。特に大丈夫問題なし。 |
| 0:09:59 | そうですね。規制庁諸岡です。確かに、絶対値で見れば、 |
| 0:10:04 | 低いところなんですけど、逆にここ $\mu\text{Sv/h}$ って、これ全社で測った時にバックグラウンドのこの半径でいくと、これっていう意味な数字になる。 |
| 0:10:22 | 覚えてないといけない。 |
| 0:10:24 | 日本原燃浜中です。すみません、音声が届き思っただけちょっと聞きたかったところがあるのでもう 1 回、お願いできますでしょうか。 |
| 0:10:38 | 規制庁の大塚でございます。今のご説明のあったとせえと表面線量当量率に関しては絶対値として小さいところでのばらつき。 |
| 0:10:48 | まあ、あの数字だけ見ると、桁でばらついてるようにも見えるんですけども、絶対値が小さいところなので、非常に低いところでのばらつきの範囲であるというご主張でよろしいですか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:11:04 | はい。日本原燃ハマナカですその通りです。わかりました。鳥栖そうした時に例えば 0.005 マイクロシーベルトパーアワーとかこれ 5 マイクロからミリか。 |
| 0:11:15 | これ、5mSvパワーとかだと思えるようになりますけれどもこれって発電所で測定していると思うんですけれども、そのバックグラウンドとの関係でいうとこれは有意な測定値になるんですけど。 |
| 0:11:26 | ちょっと事実関係だけ教えてください。 |
| 0:11:33 | はい。日本原燃浜中です。すみません、九州電力さん、どのようにお考えかちょっと教えていただけますでしょうか。 |
| 0:11:47 | はい。九州電力の小森他でございます。 |
| 0:11:50 | 今のご質問なんですけど、バックグラウンドという意味ではですね、1mSvバーは曲げ、 |
| 0:12:01 | が最低の、 |
| 0:12:05 | 検出限界でいくつかグランド値なりに住んでいる。そういった意味では、0.05 ミリシーベルトパーっていうのは、乳井が宣伝になります。以上です。 |
| 0:12:17 | はい規制庁の大塚でございます。承知しました。念のため確認ですけどバックグラウンドが 1mSvぐらいだということによろしいですか。 |
| 0:12:26 | はい、そうです 1mSvです。 |
| 0:12:31 | それでバックの 3 倍ぐらいに言うと、 |
| 0:12:34 | 僕は井内ですね。 |
| 0:12:41 | まだ値としてはU1Dで絶対値で見ると、 |
| 0:12:47 | ばらついてるようには見えますけれども、多分これん中のそのちょっと下付近制でこのぐらいばらつくので、こんなもん。 |
| 0:12:56 | かなっていう。 |
| 0:13:00 | あとはその数字だけ見たときに桁でばらついてますよね。 |
| 0:13:04 | 見られないように今さっきその低いところで、もうそのどんぐりのスクラム状態ですっていうのを入れるということだったので、であれば、なかなか。 |
| 0:13:18 | 規制庁の大塚でございますご説明内容拝承しましたありがとうございます。 |
| 0:13:31 | 馬淵さんなんですけど、じゃあ、 |
| 0:13:38 | わかりました。 |
| 0:13:40 | 大体方針わかります。 |
| 0:13:43 | あとちょっと会合との関係で言うと、 |
| 0:13:46 | 結局補正申請の書きっぷりは、前回のヒアリング資料から変更するのでしょうか。 |
| 0:13:58 | 日本原燃浜中です。補正の記載の部分につきましては、 |
| 0:14:06 | 全額から、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:14:12 | 少々お待ちください。 |
| 0:14:17 | 前回のヒアリング資料から変更するのかもしれないのか。 |
| 0:14:25 | 日本原燃浜中です。失礼しました。基本的には、前回の記載から大きな趣旨は、 |
| 0:14:35 | 変わらないんですけども趣旨とか記載の並び方とかは変わらないんですが、言葉の繋ぎ方とか、ちょっと記載の適正、 |
| 0:14:45 | 例えば今回、保安規定のこの部分今回、6文の部分、直した証言を踏まえて、他のところがちょっと表現の仕方が合わないところが出てきたのでそこをちょっと表現の適正化でお伝えしているのはあるんですが、基本的には趣旨は前回から変わっており、 |
| 0:15:03 | すいません。そう、規制庁さんです。他の部分は了解なんですけど今回の肝心要の、 |
| 0:15:11 | 1号埋設設備の1群から5減。 |
| 0:15:15 | までは、あんちょこ。 |
| 0:15:17 | いえ、違う。 |
| 0:15:20 | これじゃない。 |
| 0:15:27 | エーットー |
| 0:15:34 | ちょっと違う資料です。 |
| 0:15:38 | 違う資料っていうか、ホームページ掲載。 |
| 0:15:43 | 僕計算間違ってるじゃない。 |
| 0:15:46 | 安全。 |
| 0:15:47 | 売っちゃってます。 |
| 0:15:51 | このプラネタリウムで印刷しやすく、 |
| 0:15:54 | そうじゃない。 |
| 0:16:11 | 委員会はまだ、入れてないんですよかな。そんなことないよな。 |
| 0:16:17 | 1個。 |
| 0:16:19 | 状況です。 |
| 0:16:26 | そういうことです。前回の9月5日んで参考資料1にを入れてるってことですか。はい。はい。そう見ます。 |
| 0:16:41 | はい。規制庁、庄野佐川でございます。 |
| 0:16:45 | 補正案で |
| 0:16:47 | 1群から6限の放射エネルギーが1号廃棄物米摂取の区画別放射エネルギーを超えないよう、設置することまた行って |
| 0:16:58 | 最後に一応埋設設備の6人は151分か6軒埋設放射能に考慮し6円の放射エネルギーが1円から6人の放射エネルギーの3Kウエノ30倍を超えない提示すること。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:17:11 | ていう書きっぷり。 |
| 0:17:14 | では変更がありますか。 |
| 0:17:18 | はい。日本原燃の浜中です。今の記載のところ、変わったところは今我々の方で直そうとして変わったところは、最初に、まず、1分から6分の放射エネルギーが、 |
| 0:17:34 | 区画別放射エネルギーを超えないように提示することここができるところは変わりません。その次の文章で待った、一部、1号埋設設備の1分から5分までバーの。 |
| 0:17:47 | 名称ですけど、5分の話をしているところで1回0で切ろうと思います。 |
| 0:17:53 | 具体案を読み上げますけれどもはいはい。また、1号埋設設備の1分から5分までは、1号間、 |
| 0:18:02 | 設備1群ごとの放射エネルギーが1群から6分の放射エネルギーの6分の1を超えないこと、かつ、1号埋設、 |
| 0:18:12 | 設備1基ごとの放射エネルギーが1分から6分の放射エネルギーの30分の2倍を超えないように提示すること。ここで1回国はアップ。 |
| 0:18:22 | に提出することが復活したんですね。 |
| 0:18:25 | はい。杉後藤丸井。はいどうぞ。はい、ありがとうございます。それ以降は、前回お示した補正案から変わらないです。わかりました。 |
| 0:18:36 | だから、今回から |
| 0:18:38 | 声、2分の30倍を超えないように提示することもある。 |
| 0:18:45 | が増えたってことでいいんですね。 |
| 0:18:47 | そうです。わかります。はい。了解です。あとはちょっと他の全体の並びで何かちょっと直すってのはあるわけですね。 |
| 0:19:00 | はい。日本原燃浜中です。はい。今の部分の書き方を踏まえて他の箇所が、 |
| 0:19:08 | 表現を合わせるように直した部分が、2ヶ所ぐらい出てきます。わかりました。 |
| 0:19:16 | それをちゃんと資料には入れてくださいね。 |
| 0:19:20 | はい。入れます。はい。 |
| 0:19:25 | を生んだとすると、 |
| 0:19:30 | 会合との関係だとこれは |
| 0:19:35 | 前回の席踏まえて対応できてますねわかりましたっていう話をして、 |
| 0:19:41 | ちょっと念のため変更したところの理由は何なんですかくらいをちょっと確認しておこうと思いますけど。 |
| 0:19:46 | 表の場で、 |
| 0:19:50 | 要は羽田ところ金で修正したところも一応、ちょっともう説明しちゃうかもしれないんですけど。 |
| 0:19:59 | 説明されちゃうかもしれないんですけど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:20:03 | 何かそこはちょっと何かしら言及はしたいと思います。 |
| 0:20:09 | はい。日本原燃ハマナカです承知しました。前回の審査、 |
| 0:20:14 | 会合で、規定としてはやはり、許可で受けている放射能量、合計するとブースで表 してましたけど1を超えないような、 |
| 0:20:24 | 規定になってるべきではないかというご指摘を踏まえて、その2を組んで修正する ということにしましたと、こちら事業者側としてはそういうふうな対応だと、というような 説明をする予定です。はい。 |
| 0:20:40 | わかりました。 |
| 0:20:44 | 簡単な方もそっちをスケーリングファクターのやつは会合とすれば、 |
| 0:21:37 | 大体もう質問で、 |
| 0:21:40 | やりとりで刈り取りてる感じだから、ナンバー4のところだけですか。そう。 |
| 0:21:50 | そうしてくれるってということなんですけども1とこれってオーソライズされたかな。 |
| 0:21:56 | ですよ。やっぱ |
| 0:21:58 | 一方、 |
| 0:22:08 | 若干わかりにくい指摘事項ナンバー3のその自立とついてるところ、これ、どこ まで良いのか、ちょっとどういう機能をされるのかなと思うんですけれども。 |
| 0:22:21 | 1億ぐらいです。 |
| 0:22:29 | 規制庁さんですね結局そのMRwのやつはこれ一体な何者なんですか、文章とし ては。 |
| 0:22:43 | 日本原燃の佐渡宇津。 |
| 0:22:45 | 思います。 |
| 0:22:46 | こちらにつきましてはですね、旧科技庁さんのですね放射能測定シリーズというも のがございまして、そちらを参考として当時電力大で、 |
| 0:22:59 | 分析報告を確立するために検討した。 |
| 0:23:04 | 結果として整理された書類としてこの1001と1002というものがあります。 |
| 0:23:12 | はい。 |
| 0:23:34 | コンテンツはオーソライズされてるっていうよりかはすごい。 |
| 0:23:44 | 割と信頼の高いドキュメントに基づいて、 |
| 0:23:49 | 電力側の運用の紙に落とし込んでそれを使って、実績があるっていう方限りの話 です。どっちかっていうと、実績があることも、 |
| 0:24:03 | おそらく、 |
| 0:24:20 | このMOUでダブりの文章は、 |
| 0:24:24 | 世の中の人には知ってるんですか。 |
| 0:24:39 | 日本原燃ハマナカでしょ。少々お待ちください。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:26:03 | 日本原燃の野澤でございます。この 1001 頭 1002 につきましては、当時のですね電力代の議論の中で、 |
| 0:26:16 | 国会図書館の方に寄贈するといったようなちょっとお話もありました。この点については実際にその寄贈されているかどうかというところまでは実態としつつ、確認は取れていない。 |
| 0:26:30 | Bというところもありますので、ちょっとそこは、そういう意味では世間一般にですね、知られているかという、積極的に取りに行かない限り、世の中、 |
| 0:26:44 | には、出ていないような書物なのかなというふうにとらえております。 |
| 0:26:49 | 以上です。 |
| 0:26:53 | あっちへ長さんです。 |
| 0:26:56 | ちょっと心配してんのが宿題になっちゃうんじゃないのっていうその、何て言うのかな。 |
| 0:27:06 | いやもちろんその仮議長の欄の文章をベースに |
| 0:27:12 | 放射性廃棄物とか、Pのその液体試料を分析するにはどうしたらいいのか、っていうのを電力大で作って、これはあれなんですか、規制との関係だとかいう現象になってるのかどうか知らないすけど。 |
| 0:27:26 | これに基づいてずっと分析確認していて、 |
| 0:27:30 | 実績もあって何か問題になることはない。 |
| 0:27:35 | ていうのはわかるんだけど、分析方法を具体的にどうやった概要は書いてるんですけど、その、 |
| 0:27:42 | 公になってないんです。具体的にどうやって分析したのかっていうのが、 |
| 0:27:50 | 資料としてないもんですから宿題になるんじゃないですか。 |
| 0:27:56 | 質なんていうかあんまりもうオーソライズされてるのかされてないのかもあんまり意味がなくて具体的にどう分析したのかっていうのはここで書き切ってるんですけど。 |
| 0:28:31 | 日本原燃の野澤でございます。前回のヒアリング資料の中でもですね、ちょっと共有をさせていただいたんですけども 11 ページ目のところで、 |
| 0:28:44 | 全 α の分析方法ということで概要という形ではザクッと、分析方法については、まとめたものがございます。 |
| 0:28:55 | もう少しより細かく詳しく記載した方がよろしい。 |
| 0:29:02 | 桐生。 |
| 0:29:03 | ほぼでしょうか。 |
| 0:29:05 | 規制庁さえすイエスですね |
| 0:29:09 | 結局、この |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:29:12 | 代表資料の分析、 |
| 0:29:16 | いやこのスケーリングファクターを、 |
| 0:29:23 | 延長しなくていいのか、主な接しなきゃいけないのかみたいな、 |
| 0:29:29 | この分析が妥当なのかどうなのか。 |
| 0:29:32 | ていうのを確認したことをもってしてOKです。 |
| 0:29:35 | その分析結果自体は |
| 0:29:39 | この、 |
| 0:29:40 | 検証にドッ順してやりました。それはそれでいいんですけど。 |
| 0:29:44 | それが |
| 0:29:46 | 周知の事実の文章なんであれば別に確認する必要もないんですけど。 |
| 0:29:51 | 周知の事実の文章でもないということなんだとすると、 |
| 0:29:55 | 具体的にどういう分析をしたのかわかんないもんですからもう1回説明してくださいという付けが乗っ取って終わるんじゃないかと。 |
| 0:30:02 | もう1回やってもいいんですけど、どうしますか。 |
| 0:30:08 | なのでその概要じゃなくて、クリアカットに書き切らないと終わらないんじゃないかと思ったんですけど。 |
| 0:30:36 | 日本原燃の澤でございます。少しその概要という形だと、やはり加え、全体の分析の妥当性というか、イメージが、 |
| 0:30:49 | 伝わらないところもあると思いますので、もう少し詳しくですね、 |
| 0:30:55 | 全体の分析の流れをですね、市立ような形に再整理をしたいと思います。 |
| 0:31:03 | はい。新城さん、その時に、これにプラスアルファで何が書けるんですか。 |
| 0:31:25 | 日本原燃のサキノでございます。すいません一つお待ちください。 |
| 0:32:38 | すみません表しました日本原燃の永戸サキノでございます。今真田さんのおっしゃられたことで我々、 |
| 0:32:48 | ですね今概要ということで記載させていただいてる内容はあくまでも α 核種の分析の主要となる操作について抜粋して書かさせていただいてると、いうことですので、これの分析法に基づくですね前処理操作とかいろいろな照査ござい分析操作がございますので、 |
| 0:33:06 | それを一律最初の、操作からか、あと終了の操作まで全部記載するといったご認識でよかったですでしょうか。はい。そう。それをありがとうございました。 |
| 0:33:19 | 鵜飼です。ちなみにですねこの分析法の中には分析フローのポンチ絵的なものもございますけれども、ポンチポンチと、あと言葉とセットで出した方がよろしいですかね。はい。セットがいいと思います。 |
| 0:33:35 | 了解いたしました。わかりましたこれはですねきちと |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:33:40 | 一連の操作書かせていただくということで、承知いたしました。以上です。 |
| 0:33:47 | ここは了解して、 |
| 0:33:51 | 御社河辺斉木は、 |
| 0:33:55 | α 時なんでしたっけ。 |
| 0:33:59 | 蒲生SE。 |
| 0:34:02 | 仙波です。 |
| 0:34:05 | 被害分かるかどうか。 |
| 0:34:09 | 椎野は別に。菅。 |
| 0:34:12 | 確認しないでいいんですっけ。 |
| 0:34:15 | 手話がわかってるだけなので、和気儀間です。 |
| 0:34:30 | いえ、現場の分析は今までのさ、まとめ資料でちゃんと説明されてるんでしょうか。 |
| 0:34:50 | 日本原燃のサキノでございます。ゲルマの説明に関してはですね今回議題がアルファに特化したというコアのことですので、す。 |
| 0:35:00 | その辺については資料でFLIPございません。 |
| 0:35:05 | メールも触れとかないとまずくないですか。 |
| 0:35:08 | まず、有沢は、 |
| 0:35:13 | ND、 |
| 0:35:14 | やはりその分析が絶対になってる。 |
| 0:35:17 | ていうのは、信頼のある値なのかっていうので、今測定方法、 |
| 0:35:23 | 持たしてもらってっていうのは了解したんですけど。 |
| 0:35:26 | 一方でセシウムの話も、 |
| 0:35:30 | 今回し、重要なんじゃないんです。 |
| 0:35:35 | 全 α みたいな話は、 |
| 0:35:39 | 天井交換装置の壁面にくっつきましたとかいう話でそのセシウムが溶解性が高いんで、濃縮廃液側に行きますとかいう、 |
| 0:35:50 | 説明があって、その根拠として、データを乗っけてると思うんですけど、セシウムの話も、 |
| 0:35:58 | ちゃんと、しっかりやってございましてっていうのは資料入れなくて大丈夫なんでしたっけ。 |
| 0:36:08 | はい。日本原燃のサキノでございます。おっしゃる通りCSいわゆる規格値の分析金が、いわゆるきちっとした分析法に基づいて、分析値の値として、確かなものであるということを、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:36:25 | 証明するためには確かにこういった分析法とってますということは、おっしゃる通り必要だと考えますので、こちらの方も α の放射化学分析と、あわせてですねこちらの方も、 |
| 0:36:35 | 分析手法の1例をですね、ご紹介させていただきたいと、記載させていただきたいというふうに考えてございます。以上です。はい。 |
| 0:36:44 | お願いします。 |
| 0:37:14 | 日本原燃浜中です。すみません。一つちょっと確認なんですけれども、今のALPHAとセシウムの測定方法について、詳しく資料に落とし込むということをし、承知したんですけれども、位置付けの中は、審査会合の資料に入れ込んで、それも、 |
| 0:37:34 | 説明はし、しないと宿題になりそうだからそういう一通り、 |
| 0:37:41 | イエスですはい。 |
| 0:37:44 | はい、承知しました。 |
| 0:38:04 | 九州電力リース情報は、 |
| 0:38:34 | この7ページ目の |
| 0:38:37 | ヨウ素131濃度はどうやって測ったんでしょうか。 |
| 0:38:49 | はい。日本原燃のサキノでございますすみません、九州電力さん、そこをちょっと補足のほうお願いいたします。 |
| 0:39:02 | 九州電力の小森他でございます。 |
| 0:39:06 | 様子の方は、現場の方で測定を行っております。 |
| 0:39:12 | 以上でございます。 |
| 0:39:14 | はい。 |
| 0:39:18 | ここのサンプルなんでしたっけ。 |
| 0:39:25 | 太子場所とかは、 |
| 0:39:42 | 木、九州電力の窪田でございます。今日は空CVCS系統の方からですね、試料を採集しております。 |
| 0:39:52 | 麻生サービス。 |
| 0:39:54 | まず、規制委員会がお墨付き与えてるんですが、この地域が、 |
| 0:40:14 | 九州電力の小森でございます。 |
| 0:40:17 | このゲルマで測る測定はっていうことですか。 |
| 0:40:22 | そういうことでしょうか。はい。要はちょっと何が言いたいかっていうと、もう今回この原燃のロジックが全部いいですよってしたいんですと。 |
| 0:40:33 | なのでその、 |
| 0:40:35 | 前ある今回登場人物として、 |
| 0:40:38 | 全 α とセシウム、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:40:41 | その燃料リークの話があるものですから、燃料リークの話はその、 |
| 0:40:52 | 旧JNES。 |
| 0:40:53 | の基準値には至らないんだけど、軽微な燃料損傷があった。 |
| 0:40:59 | という事実があるので、そういうことですね。 |
| 0:41:05 | 軽微な燃料損傷なのか有意な燃料損傷なのかみたいなコンテキストでヨウ素 130 庄野を出してもらってそれはそれでいいことだと思うんですけど。 |
| 0:41:14 | このノートってちゃんと測ったのかっていうのはその、 |
| 0:41:20 | 何か規制委員会の方にも提出しているっていうわけでもない。プレスリリースが発端ですってということなので、ちゃんとどうどういう。 |
| 0:41:30 | 分析をしたのかっていうところも、書いてもらう必要があるんじゃないかな。 |
| 0:41:36 | というだけです。 |
| 0:41:38 | なのでこの原子炉冷却材中のヨウ素 135 度っていうのは、 |
| 0:41:44 | どこと、こういう事態があったもんだからどここの部位の何とかっていうのを、 |
| 0:41:50 | 何とか測定器乗って図ったものとかいう。 |
| 0:41:55 | 説明。 |
| 0:41:57 | がちゃんとないといけないと思うんですけども。 |
| 0:42:02 | プレスリリースなので、その規制、 |
| 0:42:08 | やはり等の関係で何か認められてるわけではなくて酸素もプレスリリースをして出されてるんで、この数字が合ってるのかどうなのかみたいのはちゃんとここで説明してもらわないといけないと思ったんですけど。 |
| 0:42:27 | 何か足せないんですかね。 |
| 0:42:34 | 九州電力の小森多田でございます。 |
| 0:42:37 | 今、15 ページのところ聾のご指摘だと思いますが、 |
| 0:42:49 | 規制当局の連絡のところに、その測定場所、浅井試料の採取場所、あと測定方法。 |
| 0:43:00 | そういったものを追記するということによろしいでしょうか。 |
| 0:43:06 | はい。 |
| 0:43:08 | ねそれでいいか、1 ですね。 |
| 0:43:11 | すいません私が見たページでちょっと 7 ページ目のことを言っていたんですけど、7 ページの話で今のページ話は一緒なんでしたっけ。すいません。ちょっと待ってください。 |
| 0:43:50 | すいません九州電力の小森たです。7 ページのところに書いてある、九州電力のプレフィリース情報っていうところなんですけど、 |
| 0:44:01 | こちらの日にですねその後ろの 15 ページに、0 木瀬、当時の。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:44:10 | 原子力安全保安院と常駐検査官への連絡内容ですね。 |
| 0:44:17 | それから入社情報書いてますけども。 |
| 0:44:21 | こちらが 15 ページのことではなくて、この 7 ページのこの要素 1 歳児のどの事実の、この測定結果の下に、そこを、 |
| 0:44:31 | 最終場所っていうのを記載するっていうこと等でよろしいんですかね、議長さんでございませう。 |
| 0:44:41 | 7 ページ目の内容と、15 ページ目の内容は同じことを言っているんでしたでしょうか。それとも違うこと言っているんでしょうか。 |
| 0:45:05 | 九州電力の小森田です。基本的にはですね、ところをなG。 |
| 0:45:15 | どう書いてますね。 |
| 0:45:16 | 同じことがわかります。8 日までの濃度が 0.15Bqカー立方センチっていうところと、 |
| 0:45:26 | 基本的には同じではないですか。 |
| 0:45:28 | はい、じゃあ、修正不要座 7 ページ目の修正は不要で、どうぞ、浜崎課長の津田でございませう。7 ページと 15 ページで、 |
| 0:45:41 | 同じことを言っているとした場合に、プレスの日が違うんですか。 |
| 0:45:46 | 7 ページの方は、2011 年 2 月 8 日付になってて、 |
| 0:45:51 | 15 ページの方は 2010 年の 12 月 10 日とか 12 月 9 日になってるんですけど。 |
| 0:46:01 | 九州電力の小森伊田です。プレスの最小のプレスはですね。 |
| 0:46:06 | 12 月 9 日が最初のプレスになりますんで、 |
| 0:46:10 | この 2011 年の 2 月 8 日付っていうのはここはここの間、 |
| 0:46:17 | なります。 |
| 0:46:18 | 以上でございませう。 |
| 0:46:21 | すいません 3 ヶ月ぐらいのタイムラグがあるんですけど。 |
| 0:46:26 | そうすと 7 ページに書いてあるものは、 |
| 0:46:32 | これは一体何も 2 のなんでしょうか。 |
| 0:46:41 | 要は言いたいのは 7 ページと 15 ページは同じことを言っていますっていうご説明と理解したんですけども、そうした時にプレスリリースの日付が、 |
| 0:46:52 | 302 ヶ月か 2 ヶ月ずれているっていうのは、 |
| 0:46:57 | 意見、何か違う、違うそのプレスの中身をそれぞれのページに書いているというふうに、 |
| 0:47:03 | 見えるので、 |
| 0:47:05 | 今回収束させるのであればちょっとそこまで来て、きちんと |
| 0:47:10 | 全体の整合を図った方がいいんじゃないでしょうかということです。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:47:25 | 危険 109 州電力の守田です。すいません。さっきのプレスのところですね 7 ページのプレスのとこですけど。 |
| 0:47:33 | これは 2 月 8 日図形なので、プレスのをした日としてはですね。 |
| 0:47:41 | 12 月 9 日と、12 月 10 日。 |
| 0:47:45 | それから、2 月 8 日もしておりますので、この 2 月 8 日っていうところ Lower。 |
| 0:47:56 | 実際この、 |
| 0:47:59 | 原燃さんの方でこう書かれている 2 月 8 日の情報も間違いなく、プレ数の情報としてはこの数字が入った情報になってますので、情報としては間違いはないんですけど、図、 |
| 0:48:12 | 合わせるという意味では、このプレスの情報は、どっか直す、日にち合わせて書いた方がいいかなというふうに思っております。 |
| 0:48:22 | 以上です。 |
| 0:48:26 | 堀田でございます。懸念事項今おっしゃられたことと同じなので、適切にしていただけだと思います。 |
| 0:48:41 | そのまま訳規制当局に出すアクセントされるとか、 |
| 0:48:47 | なんか失礼。ないっす。 |
| 0:48:53 | 7 ページ目だけ見てたからちょっとどうかなんだけど |
| 0:48:58 | 当時の 15 ページ目で入社に書いてて、規制当局に連絡して、 |
| 0:49:05 | 確認されてるんで、 |
| 0:49:07 | これ以上 |
| 0:49:09 | ほんでなんか書く必要ないしね。ですよ。水準ではない。別にして、 |
| 0:49:17 | これはまあいい。 |
| 0:49:20 | はい。 |
| 0:49:43 | どうぞ。 |
| 0:49:44 | 規制庁青島です。8 ページの、すみません表の見方をもう一度教えていただきたいんですが。 |
| 0:49:51 | まず、 |
| 0:49:53 | タンク A の方からなんですけど。 |
| 0:49:55 | ちょっとそれぞれ、 |
| 0:49:57 | の上に日付が入ってるんですけどこの日付でな、なんでした。 |
| 0:50:03 | でしょうか。 |
| 0:50:14 | 日本原燃の野田でございます。 |
| 0:50:16 | 例えばランク A のですね |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:50:24 | つきましては、この日付はですねそのファン空気廃液が、警ら受け入れられた期間の非ず、 |
| 0:50:33 | を示したものになります。 |
| 0:50:35 | はい。そうしますとこの、ここ 5 立米は 6 月 1 日から 6 月 3 日に、この量を受け、受けられたってそういうことですね。 |
| 0:50:47 | わかりました。 |
| 0:50:48 | 切って、すいません。このバーなんですけど、これは 4 ヶ月。 |
| 0:50:57 | スパンでちょうど区切って引いていただいているわけではないんですよ。 |
| 0:51:04 | この地調の。 |
| 0:51:06 | 1 年を 3 等分してこの場を、 |
| 0:51:09 | 置いていただいているんですけど。 |
| 0:51:16 | 日本原燃の湯浅でございます。これは、 |
| 0:51:20 | 3 ヶ月とか年に 3 回とかそういうことでいう整理ではなくて、その年度毎日実際にそのタンクごとにですね。 |
| 0:51:30 | 受け入れられた実績と処理費実績をですね、の実績の結果からですね、棒グラフとして示したものの、結果としてその棒グラフ示したものになります。 |
| 0:51:42 | わかりました。 |
| 0:51:44 | そうするとその 2010 年度は、6 月 3 日までに受け入れが終わって、 |
| 0:51:50 | その直後から主所のタンクの処理が始まるのかちょっとわからないんですけども。 |
| 0:51:59 | 処理が始まってまた、9 月 22 日から 12 月に 4 日にまた受け入れがあったと。 |
| 0:52:09 | ということですねこれあれなんですかね |
| 0:52:13 | 経年の 6 月 4 日から 9 月 21 日まで、このタンクの処理が始まりますっていうことでもないんですよ。 |
| 0:52:23 | 処理をしましたっていうことではないんですよ。 |
| 0:52:31 | 日本原燃の澤でございます。この 2010 年度の例えば 28 流の処理につきましては、6 月から 9 月の 21 までということではございません。これちょっと実際には処理した期間の日付は、我々としても情報は押さえて、 |
| 0:52:50 | いますので、今すぐ評価。 |
| 0:52:56 | はい、わかりました。大丈夫です。 |
| 0:53:00 | それですいません。 |
| 0:53:03 | 今度は、その年表の下に、対象試料の処理廃液。 |
| 0:53:11 | 結構、2011 年度分から 2015 年度分まで三角打っていただいているんですけど。 |
| 0:53:18 | とこれとその、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:53:20 | 上の、パートの対応って同意、どういった対応になってるんでしたっけ。 |
| 0:53:29 | 日本原燃の野澤でございます。例えば、2011 年度のところで代表資料の処理廃棄 2011 年度分。 |
| 0:53:41 | いうところの三角でこの上のところに、20、20 べ廃棄処理をしているというところに連動してまして、猪狩とこの 20、20 で処理したものがそのタイミングで染料セメント固化体というのが発生するよと。 |
| 0:54:01 | その発生した扇状セメント固化体の中から、線量の観点で代表を資料として 1 件、1 体、選定した廃棄体に繋がりますよと。 |
| 0:54:14 | そういう見方になってございます。 |
| 0:54:18 | はい、わかりました。これ 2012 年度分は、 |
| 0:54:23 | 2011 年度に処理したものなんですか 2011 年度の末に、 |
| 0:54:30 | 処理したものなんですかね。 |
| 0:54:35 | 日本原燃の佐田でございます。 |
| 0:54:38 | 2012 年度分につきましては 2011 年度内に固形化処理をしまして、したという事実があります。その上で実際にその廃棄体として、 |
| 0:54:52 | 発生した時期として 2012 年度に発生したものになります。 |
| 0:55:00 | 江村規制庁の宇田です。今 2011 年度に処理をして、固形化処理をして 2012 年度に発生したことになっているっていうふうにおっしゃってましたけれども、その日付の管理でどうやってるんですか。 |
| 0:55:13 | 何か今の言い方だと、 |
| 0:55:16 | 言葉悪いですけど、好きな日付を好きにつけられるっていうふうに関こえちゃったんですけど。 |
| 0:55:38 | 少々お待ちください。 |
| 0:57:14 | 衛藤日本原燃の澤でございます。 |
| 0:57:17 | この 2012 年度分のですね、すいません。2011 年度にこの 18 立米、処理した部分につきましては、 |
| 0:57:30 | ですね実態として当行固形化処理をしたのはですね日付的に月、 |
| 0:57:37 | 8 日から 3 月 15 日の間にかけて固型化出動したという 2 事実がございます。固形化処理をした後にですね実際にはほ。 |
| 0:57:50 | 保管庫の方に保管廃棄をするというところで保管廃棄した。 |
| 0:57:56 | 時期が、ネットを跨いで 2012 年度になっていると、そういう実態になっています。 |
| 0:58:04 | 争う。 |
| 0:58:08 | ねえ。 |
| 0:58:10 | これこそ、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:58:13 | 規制庁の表でございます。 |
| 0:58:17 | そうすると、要はこの資料全体の中で言っている、何年度の廃棄体っていうその何年度ってそのラベルは、答廃棄物貯蔵庫に保管廃棄した年度が、 |
| 0:58:30 | その廃棄体の発生年度になるっていう整理をしてるということでもいいんですか。 |
| 0:58:37 | 日本原燃の宇佐でございます。その理解になります。 |
| 0:58:41 | 最後、終わりました。はい。はい。規制庁の大塚でございます。今の点は承知しました。 |
| 0:58:54 | あとあれですね。 |
| 0:58:56 | 収束のところですね。 |
| 0:59:00 | 簡単な方の |
| 0:59:02 | 収束の前の |
| 0:59:04 | もう1回復習で200、 |
| 0:59:08 | g。 |
| 0:59:12 | 1年度、 |
| 0:59:18 | 2010年の軽微な燃料損傷の影響を、 |
| 0:59:23 | は、2000、 |
| 0:59:24 | 12年度から、 |
| 0:59:28 | 影響があらわれます。 |
| 0:59:30 | ということの解説をちょっともう1回お願いします。 |
| 1:00:00 | 日本原燃の野沢でございます。まず、2010年の12月に微小な漏えいがあったという事実がありますと、そこから2011年度にかけては、あれ、 |
| 1:00:17 | 上流側ですね、廃液処理される前段階の上流側から入ってくる、炉水側の方から入ってくる、ドレーン、それが廃棄になって、最終的に経過処理されるまでの間に、 |
| 1:00:31 | 数ヶ月程度の時間差が発生しているということで、結果として2011年度を期間のところまでは、微小な漏えいが発生した12月、 |
| 1:00:47 | 以前の廃棄が |
| 1:00:52 | はい。というか、 |
| 1:00:55 | 2011年度までは、2010年12月に起きた微小な漏えいの影響を受けていなかったであろうというふうに、 |
| 1:01:04 | に言われてきて推定していると。で、2012年の移行につきましては、その影響といったところが徐々に、 |
| 1:01:15 | 時間差ですねタンクの方に配布して、影響が顕在化してきたといったところのご整理になっています。としております。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:01:28 | その上で月的に 2014 年以降につきましては、これらの微小な漏えいが起きた時代の営業の廃液がですね、 |
| 1:01:41 | ほぼ処理されて、2014 年度以降の影響というのは顕在化しなくなったと、というような推定で考えてございます。 |
| 1:01:56 | 寮母はリークした後は、 |
| 1:01:59 | もう出しちゃったんでしたっけ。 |
| 1:02:09 | 日本 |
| 1:02:10 | の筐でございませう。12 月 9 日の別所の漏えいの後に、1 月 7 日から 1 月 1 日にかけて燃料、 |
| 1:02:21 | 大戸平しているという事実があります。 |
| 1:02:26 | だから最初のその、 |
| 1:02:30 | 2010 年の 12 月に燃料リークがあつて、 |
| 1:02:36 | 1 月に取り出したんでもうその影響を待つというしたと。 |
| 1:02:43 | 2011 年の話は、またその 2010 年燃料リークする前の、 |
| 1:02:52 | 水がまだ残っていてそれを、 |
| 1:02:55 | 固形化。 |
| 1:02:58 | 鶴作業とかもあつた人ですから影響が顕在化していなかつた。 |
| 1:03:06 | 何だっけ。 |
| 1:03:10 | それはわかるんだけど。 |
| 1:03:15 | ちょっとないんじや。 |
| 1:03:25 | 尾野。 |
| 1:03:34 | 伴家の中の、 |
| 1:03:37 | 廃液は、燃料利益が起きたときの水と燃料利益が起きていないときの水がミックスされるんでしたっけ。 |
| 1:03:54 | 日本原燃の長田でございませう。 |
| 1:03:59 | おそらくそういうふうなミックスされるというようなこと。 |
| 1:04:03 | なろうかと思ひます。そういうことなんですか。 |
| 1:04:08 | そういう意味とミックスされてる。薄井水尾。 |
| 1:04:15 | 多分つぎ足しつぎ足しやるので、 |
| 1:04:18 | だんだんその翻訳が完全に払い出さないんで、だんだん濃いやつが相対的に増えてきて、 |
| 1:04:25 | あるところでクライテリアを超えてください。 |
| 1:04:29 | 坂さん。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:04:31 | あとはもう、もう一つ 2011 年が政府になったのは、おそらくこれ、私の推測ですけど。 |
| 1:04:37 | 2011 年の差の最後に、固定化したやつを 2012 年度分として処理してるじゃないですか。 |
| 1:04:44 | 仮に 2011 年分として測ったとすると、多分 2011 年もあると思ってるんじゃないんですよ。 |
| 1:04:52 | あそこはその廃棄体の発生日のその何なんですかね。 |
| 1:04:58 | 年度管理との関係で一生運用上そうなるってということ。 |
| 1:05:12 | どうもわかんないんじゃ、新郷なんですけどね。 |
| 1:05:18 | すいません規制庁の大塚でございます。ちょっとこのような見方もう 1 回確認させてください。 |
| 1:05:23 | 2010 年度に三つ、例えば書いてあるじゃないですか。これの一番右端のバーは、3 と 29 ってますけど、もともと三流でこの中に三流でしたっけ。 |
| 1:05:36 | 亜流ですね 3 立米あって、そこに、9 月 22 日から 12 月 24 日までに掛けて、29 立米受け入れたってことでいいんですよねまずそこまでやってますか。 |
| 1:05:48 | 日本原燃の佐田でございます。その理解です。 |
| 1:05:52 | 次に、 |
| 1:05:54 | ここで正味 32 立米は、タンクの中にたまっているやつを、 |
| 1:06:01 | 処理した結果として、2011 年度の一番左側の縦%では、残量が 10 立米になるわけですよね。 |
| 1:06:11 | で、そこに、 |
| 1:06:15 | 頭ん上なんだ。 |
| 1:06:18 | そうですか。2011 年の一番左端でこの正味 32 立米中 22 立米を固めましたと。 |
| 1:06:27 | 10 立米残るので、そこに、7 月 18 日から 1 月 26 日までかけて 15 立米を受けましたってそういう処理をしてるってことでいいんですよね。 |
| 1:06:40 | はい。日本原燃の能勢でございます。その理解。 |
| 1:06:43 | いいです。 |
| 1:06:45 | 次、つぎ足しつぎ足しはですね。 |
| 1:06:50 | おいで提案したいと思いますけどこの、 |
| 1:06:55 | もう 8 ページ目と 9 ページ目が命なんで、 |
| 1:07:02 | 8 ページ目と 9 ページ目同じこと書いてあるんですけど、 |
| 1:07:08 | 8 ページ目の、 |
| 1:07:10 | 解説書を、 |
| 1:07:12 | なんか 5 枚くらいでつけれないんですか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:07:22 | 今から頭で1枚で書いてんだけどX軸はどういうことを言っていて、Y軸はどういったことを言っていてっていうのをちゃんとワードベースで普通、 |
| 1:07:33 | まとめ資料として出してもらおうっていうか、 |
| 1:07:35 | それが、 |
| 1:07:37 | いやこの図が何のことがわかんないって言ったらもう死亡でもう1回やれとか、もうちょっとちゃんと詰めるとかそういう話になるんで。 |
| 1:07:45 | この8ページ目の、 |
| 1:07:47 | 図を、ちゃんとその概要は概要としていいんですけど。 |
| 1:07:51 | 日本語で達してもらえばいいんじゃないですか。 |
| 1:07:58 | 残劇とは何を言っているのか、受け入れ量とは何を言っているのか、処理用は何を言ってるのか、X軸は何を言ってるのか、Y地区は何を言っているのか、この、 |
| 1:08:10 | 6月1日から6月3日って書いてるのは何を言ってるのか。 |
| 1:08:15 | 他に。 |
| 1:08:17 | もう、 |
| 1:08:18 | ジージー注いでいただいたり何を、 |
| 1:08:21 | これは何とかすべてちゃう何とかですみたいな。 |
| 1:08:26 | 日本語をもっと充実させたそのワードパンチポンチ絵でこれ行かしてもらって一発でわかれば良いと思うんですけど。 |
| 1:08:36 | 解説したりないんじゃないですかね。 |
| 1:08:39 | ワードでちょっと5枚から1ページ32ページが3ページ目から4ページぐらいで |
| 1:08:46 | 達成もらえれば良いと思いますけど、いかがでしょうか。 |
| 1:08:53 | 日本原燃の野澤でございます。先ほど来のご質問、幾つかどういう意味合いかというご質問、 |
| 1:09:05 | 多様なところを含めて一つ一つちょっとまずは解説をの、 |
| 1:09:12 | として整理するというところで理解しました。それで |
| 1:09:19 | ワードというお話があったかと思うんですけども、この審査資料のパワーポ資料とは別に、用意をするという理解でしょうか。 |
| 1:09:30 | いや、そうじゃなくて、この、 |
| 1:09:32 | ナンバー3の指摘の次のページに縦書きで、 |
| 1:09:36 | 入れてもらえれば良いと思いますけど。 |
| 1:09:41 | そういうのは、会議としてできないんでしょうか。できなければ、別の資料でもいいと思いますけど。 |
| 1:09:47 | ナンバー3の補足説明資料。 |
| 1:09:50 | ということで、ワード資料を作ってもらおうとかでもいいと思います。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:09:58 | 所、日本原燃の野澤でございます所。 |
| 1:10:01 | いたしました。ちょっと工夫して、次、解説として付け加えるようにいたします。 |
| 1:10:08 | まず様式は任せますこのパワーポにいきなりその縦書きの資料をつけてもいいですし、ナンバー3の参考資料っていうので、 |
| 1:10:19 | もうちょっと別途用意してもらって、ワード、 |
| 1:10:22 | 3、4枚から縦書きで、 |
| 1:10:24 | この、この図をちゃんとせ、正確に説明する資料を、 |
| 1:10:30 | 今作ってもらうしかないんだと思うんですけど。 |
| 1:10:37 | 法令での、 |
| 1:10:38 | ねえ。 |
| 1:10:44 | 結局この2010、 |
| 1:10:47 | 結局 |
| 1:10:50 | 2010年11月12月以前の廃液が残存してるんで、 |
| 1:10:56 | 燃料リークの水が突っ込まれたとしても、 |
| 1:11:00 | 薄まってますっていう話ですよ。 |
| 1:11:07 | 何とんだっけ。 |
| 1:11:12 | 御の分析結果にて出せば、燃料棒からの微小な漏えいの影響が収束したと考えられて、 |
| 1:11:20 | これは説明弱いんじゃないですか。大丈夫ですか。 |
| 1:11:43 | 日本原燃の佐渡。 |
| 1:11:45 | でございます。ここはその分析結果という言葉だけではなくてちょっとそこに補足する形で、例えば全 α 、学習な、非常に検出であったという事実、そういったところも添えて少し情報量として補強したいと考えております。 |
| 1:12:04 | あとはもう命なんでやっていただいて |
| 1:12:08 | ファクトとして、分析結果に照らせばそのスケーリングファクターを変更する必要性はないってのはいいんですけどその推定の、 |
| 1:12:18 | メカニズムとして、燃料方からの微小な漏えいの影響が収束したと考えられるっていうのって何なんだって言われた時に、 |
| 1:12:30 | 何なんでしょうか。 |
| 1:12:59 | 日本原燃の澤でございます。ここに、この点につきましてはわかっている事実としては、まずはその分数分析結果として、以前は全 α の各種なNEであったという事実、 |
| 1:13:14 | 実際には15年度以降につきましては、 |
| 1:13:19 | 県ケネディになっているというような事実もありますので、その事実を踏まえて |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:13:29 | あとはもう、我々としての推定としてこれから先、2015年度から先というのは、終息したであろうと、ちょっとその情報でもって判断しているというところでございます。 |
| 1:13:43 | はい、規制庁さんそこは完全アグリーなんですけど。いや分析と推定事実とついて、分析と推定の合わせ技一本で。 |
| 1:13:53 | 変更不要であるってこれはもう重々理解していて、事実として、データをとってそのNDなので変更する必要はないでしょ。 |
| 1:14:02 | どうも重々理解しておりますと、推定で、その燃料方からの微小な漏えいの影響が収束した。 |
| 1:14:11 | ていうのは何なのかっていうのを、 |
| 1:14:15 | 解説できないんですか。 |
| 1:14:20 | 要するにその、何て言うのかな。 |
| 1:14:27 | 燃料棒からの微少な漏えいが発生して、ずっと運転したわけじゃなくて、燃料棒を入れ替えて、 |
| 1:14:38 | それから以降は燃料を、微少な漏えいが発生するって事態も起きてございませんってことで燃料棒からの微少な漏えい。 |
| 1:14:51 | の影響はある所定の期間だけでした。 |
| 1:14:54 | それをどんどんどんどん廃棄体化していったって、 |
| 1:14:59 | 結果として、2014年度以降になっちゃうと、 |
| 1:15:04 | 燃料棒からのリークのやつは全部廃棄体になっちゃったんで、 |
| 1:15:11 | それから以後っていうのは、廃棄体。 |
| 1:15:15 | になってございません。 |
| 1:15:18 | ってことなんですかね。 |
| 1:15:53 | 日本原燃の沢でございます。燃料理事。 |
| 1:15:59 | ピークがあった。 |
| 1:16:01 | このALPHAがこの3年間でですね勉強排出排出されて、回収されたかどうかってのはちょっとそこは確たる証拠はないんですけども。 |
| 1:16:14 | 事実、もう一つ言えば、102010年の中、 |
| 1:16:18 | 2月に起きた燃料リーク以降っていうのは、同じようなその根っこに行くっていうのは発生していないということ、 |
| 1:16:26 | もあって、Kかつその結果として、JR間の建設がされていないということで、 |
| 1:16:38 | ここまでの、2014までの影響に収束したんであろうと。 |
| 1:16:45 | いうことは、もう少し待っているのかなというところでございます。 |
| 1:16:50 | はい。尾藤さん。 |
| 1:16:55 | 多分推定の部分もその内我々も詰めることはないと思うんですけど |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:17:01 | この推定したことの妥当性を何かこう、この推定でよいのかだんだんと確認性って話じゃなくて、なぜなら分析してるから、 |
| 1:17:11 | そっち側を確認すればいいと思うんですけど。 |
| 1:17:14 | 微小な漏えいの影響が収束したって何、何なんだって言われたら説明できてきますか皆さん。 |
| 1:17:21 | なんなんだなんだって言われちゃうんじゃない。 |
| 1:17:27 | うん、収束した。どういうかですよね。そういう意味なんだっていう話にしかないんじゃない。もうその年燃料損傷で出てきたその濃度の高い、 |
| 1:17:38 | 廃液、これも相対的な割れがもう検出できないぐらいまで下がったということ。 |
| 1:17:47 | もう結果に過ぎないんですけど、分析値と、 |
| 1:17:54 | 漏えいの影響が収束したと考えられる。 |
| 1:18:04 | ここは何か日本語を出せないんでしょうか。 |
| 1:18:07 | 九州電力さんでもいいですけど、9.3 なんか達成そうにないですか。 |
| 1:20:17 | 日本原燃ですが、九州さん今何か検討されてますか。 |
| 1:20:27 | 九州の小森伊田です。 |
| 1:20:30 | ちょっと強いついていうか、説明の仕方がないかなと今ちょっと考えてるところなんです。 |
| 1:20:38 | 今、この燃料棒の微小な漏えいっていう、 |
| 1:20:43 | 置き方が一ちょっとほかの書き方 2 言葉に代表できないかっていう。 |
| 1:20:49 | そう言った。 |
| 1:20:51 | どこですかね。 |
| 1:20:53 | 単純その燃料方からの微小な漏えいがあって、廃液が汚れちゃいました。 |
| 1:21:01 | それを廃止したいか。 |
| 1:21:04 | しちゃったもんですから。 |
| 1:21:06 | 後の年度に行くと、 |
| 1:21:11 | 漏えいの影響が顕著に出いていないっていうことを、 |
| 1:21:15 | 何でしょうかっていうことなんですけどね。 |
| 1:21:21 | はい。 |
| 1:21:23 | 鉄塔も処理をしましてっていいことですね。 |
| 1:21:28 | それで廃棄体を作ってしまったので、 |
| 1:21:34 | α を含んだ廃液はほぼなくなってるっていうそう言った。 |
| 1:21:41 | ところっていうことですかね。もっと。 |
| 1:21:44 | かどうかを確認したかったんです。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:21:47 | 燃料棒からの微小な漏えいの影響が収束したっていうのはどういうことなのか、っていうのを教えていただきたいと思っております。 |
| 1:21:59 | 何だかよくわかんないけど収束したのか。 |
| 1:22:02 | おそらくその、 |
| 1:22:05 | 燃料棒からの漏えいした物っていうのはもう払い出されちゃって、 |
| 1:22:12 | 少し影響は残ってるのかもしれないんだけど。 |
| 1:22:15 | NDレベルであれなのか。 |
| 1:22:19 | その燃料 5 からの微少な漏えいが影響が収束したっていうことは一体何なのかわからないので、 |
| 1:22:28 | 解説してもらえないでしょうかっていう。 |
| 1:22:36 | はい。九州電力の森田です。 |
| 1:22:39 | 今おっしゃられた認識でですね私我々、我々九州電力としても思っております、もともと廃液キーがですね、2014 年どうには |
| 1:22:53 | 春付近で廃液がまだ処理されて答えを作っていた。 |
| 1:23:00 | そのうち、廃棄が、或いは今度廃棄がだんだんなくなってきて、2015 年度には、ほぼほぼなくなった廃液を、 |
| 1:23:12 | ある安全服廃液を、 |
| 1:23:15 | ベイク経過したので、15 年度以降ですね。 |
| 1:23:21 | なくなったっていうことでここは今収束したっていうことで、書かれてるものと我々認識しました。はい。以上です。 |
| 1:23:37 | 原燃さんも今九州電力からこういう意見もありましたけど、 |
| 1:23:43 | どうでしょうか。 |
| 1:24:20 | 日本原燃の浜中です。今先ほど九州さんがおっしゃったような話をもう少し、ワード、 |
| 1:24:28 | 資料なんかこのパートの表現なのかその辺りを理解しやすいような表現に直して、説明すれば |
| 1:24:37 | はしないと、そう言っている手法等でよろしいですか。はい、規制庁さんその通りですね。なんでその最初のさっき、追加で燃料棒、 |
| 1:24:50 | もうとり取り出しそのあと電量リークが発生していないっていう事実も入れてもらえばいいと思いますし。 |
| 1:24:57 | 燃料方からの微小な漏えいの影響が収束したと考えられる。これはこれで生かしてもらえればいいと思いますけど、具体的には |
| 1:25:11 | 燃料方からの微小な漏えいによって発生した。 |
| 1:25:16 | 廃液は |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:25:19 | 人事考課して、 |
| 1:25:24 | 廃液受け入れタンクにその影響は信田原池山、 |
| 1:25:28 | 減りましたんでと処理をしましたんで、 |
| 1:25:32 | ファン、従って、 |
| 1:25:36 | 影響としては収束したと思います。 |
| 1:25:43 | 解説資料に入れてもらう。 |
| 1:25:48 | 入れてもらえばいいと思います。 |
| 1:25:55 | 日本原燃の浜中です。九州さんと表現は少し相談しながら、なるべくわかる。 |
| 1:26:03 | やすいような地層推定を合わせて、その収束というのはどういうことを言ってるのかをわかるような記載にしたいと思います。 |
| 1:26:12 | 抜粋。以上です。 |
| 1:26:15 | ありました。 |
| 1:26:20 | どうぞ。 |
| 1:26:23 | どうぞ。規制庁の大嶋です。またここで、ちょっと技術課関係だけ確認したいんですけど。 |
| 1:26:30 | 前回の会合資料で、 |
| 1:26:36 | この広域分離の系統図、系統図とかを見せていただいて、こんな感じで、 |
| 1:26:46 | 図書処理をして、こっから、その線量性が除染機器洗浄タンクに出てきて、その機器洗浄タンクを、 |
| 1:26:56 | 動かしたら、少しこう、 α が出てしまったっていうお話だったと思うんですけど、ここで、前回の説明で出てきたこの機器洗浄タンクと、この、 |
| 1:27:05 | 廃液受け入れタンクってまた別のものなんですか。 |
| 1:27:15 | はい。日本原燃浜中です。 |
| 1:27:18 | 別なものです。 |
| 1:27:20 | そのもの貯槽。 |
| 1:27:23 | それで、この、 |
| 1:27:26 | 結局そのライフ代表資料。 |
| 1:27:29 | そしてここにこう三角打ってもらってるんですけど、ちょっとその、 |
| 1:27:36 | 実際にその、 |
| 1:27:38 | 代表サンプルっていうのは、機器洗浄タンクの、 |
| 1:27:42 | 水をセメント固化したものなんですよ。 |
| 1:27:53 | 日本原燃、赤井宗です。 |
| 1:27:58 | ここの廃液タンクAから、その機器洗浄タンク、 |
| 1:28:04 | に行くまでのその、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:28:07 | 何でしょう、このタイムラグがどれだけ、どれぐらいあるのかわかんないんですけどその辺ってどんな感じになってるんですか。 |
| 1:28:24 | はい。日本原燃浜中です。今のご質問の内容については、コメントをいただいたのを踏まえて本遅延を、処理の流れのポンチ絵をつけてます。付ける予定ですので、その中に、各工程でどのくらいの |
| 1:28:43 | タイムラグがあるのかと、トータル、IA等、漏水が扇状セメント固化体として製作されるまで結論としては3ヶ月程度の会議があるという形になるんですけどその辺の情報を入れた資料を準備してございます。 |
| 1:29:02 | 以上です。 |
| 1:29:04 | はい。 |
| 1:29:06 | そうです。ちょっとその関係性も、別のものだということであれば、 |
| 1:29:11 | ちょっとその関係性もわかるようにお願いしたいなと思います。 |
| 1:29:24 | 導入観点でこの、 |
| 1:29:27 | 廃液受け入れタンクの、 |
| 1:29:30 | どっかを示していただいているのは、 |
| 1:29:33 | 何かまたその間接的なデータになんかなっているような気もしていて、何というか、 |
| 1:29:48 | 実際その液扇状タンクの、 |
| 1:29:59 | IF企業管理とかもされてるんですか別に。 |
| 1:30:10 | さ、日本原燃です今さ、最後の方が少しずつ努めなかったんですがもう1回。 |
| 1:30:17 | できますでしょうか。実際に扇状セメント固化材となる非洗浄タンクの廃液の量の管理とか、 |
| 1:30:28 | されてるんですか。 |
| 1:30:54 | すいません日本原燃のサキノでございます。量の管理というのは、具体的にどういったイメージをお持ちでしょうか。ちょっと教えてください。 |
| 1:31:03 | そうですね。 |
| 1:31:05 | 実際に今回の本当に議論となっているのは、 |
| 1:31:09 | 機器洗浄タンクから発生した扇状セメント固化体の話であって、ここで示して今8ページとか9ページで示していただいているのは、そのタンクの、 |
| 1:31:21 | 話ではなくってその前段の廃液受けるタンクの、 |
| 1:31:26 | データを用いて影響があるないっていうお話をされているのかなと思っていて、だからこの、 |
| 1:31:33 | 8ページ9ページの款9の推移で、 |
| 1:31:38 | 結局この知事選上端後段の機器線量タンクから出た廃液。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:31:43 | の話を代表できれば代表できるんですけどって言うことではっていただければそれで済むのかなと思うんですけど。 |
| 1:31:54 | でもそれがなかなかちょっとタイムラグがあって、また少し考え、頭で考えないといけませんっていうお話であれば、 |
| 1:32:04 | 何かその辺も補足していたな。 |
| 1:32:07 | くのか、実際に、 |
| 1:32:09 | 検知器扇状タンクのこういう水のデータとかもとっているのであれば、そっちのデータも、 |
| 1:32:16 | そっちのデータの方が確からしいのかなあというところでちょっとお聞きしているんですけども。 |
| 1:32:29 | グラフのところの説明はですね α % α 核種が濃縮、 |
| 1:32:36 | 廃液中にず廃液タンクに入ってくる、 α %核種の影響について |
| 1:32:44 | 事実等推定をしたグラフでございます。なので大島さんのおっしゃる通り、直接扇状廃棄のそれとはリンクしていないっていうのは。 |
| 1:32:55 | 私の通りだと認識して、 |
| 1:32:57 | でございます。我々今現状、我々持ってる情報としては実はその延長線扇状タンクですね、の方の水位っていうのは押さえておりませんが、一応ですね、広域分離器で濃縮排気を、 |
| 1:33:14 | 1 バッチ、1 回製作することに、1 バッチ洗浄するっていうことを、約 4 回程同じ作業を繰り返して、そこで扇状ランクの中の比重を測定して、その比重が 1.3 ぐらいになったら、 |
| 1:33:33 | 洗浄セメント固化体を作成するという、そういった運転、運転標準というところまでは確認できております。 |
| 1:33:41 | 掃除機水ところまでか。 |
| 1:33:44 | 確認はできておりますけれども、そういったことになりますけれども、その辺についてもちょっとお知らせいただきたいんですが。はい。 |
| 1:33:54 | わかりました牛、かなりなんでしょう。 |
| 1:33:57 | 連携、受け会議球形タンクA、B、 |
| 1:34:02 | に対して、この地扇状 3 区の、この処理がかなりこうずれていると、ちょっとよ。 |
| 1:34:09 | 嫌らしいなと思ったんですけど、そのバッチで、 |
| 1:34:13 | こうなんでしょう。ちょっと。 |
| 1:34:18 | パウポ。 |
| 1:34:20 | 宮にこっちは、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:34:23 | 機器洗浄タンクに効いてくるということであれば、それはこちらのデータで代表できるのかなと。そうしますか。 |
| 1:34:33 | グラフのタンク例のグラフ、ご覧いただきたいと思いますが、例えば 20 |
| 1:34:41 | 11 年度で、が三つございますけれども、例えば 18 立米で 71 番目にわかると思うんですけども、これ 18 立米処理してるってことは、18 立米の原液を投入して、ノウハウセメントを一体作る。 |
| 1:34:57 | で、そのあと作ったら広域分離器をまた洗浄を 1 回する。また 2 回目作りますのはセメント、そのあとまた 1 伐期広域分離器を洗浄しますそれを 4 日行った後に比重測定して洗浄廃液のタンクは、 |
| 1:35:15 | 硬貨装置に送って、からあるんですけども答えにするというふうな状況を作っておりますので、そんなに、この廃液処理の洗浄タンク、 |
| 1:35:27 | の会議っていうのはそんな大きくはないと認識してございます。基本的には連動してるっていうことで、そういった認識しております。以上です。 |
| 1:35:38 | そうしましたら先ほど言った |
| 1:35:41 | 処理フローの中で、このタンクA、B棟、機器洗浄タンクの、 |
| 1:35:49 | 位置関係っていうのを求めます。わかりやすいように示していただけるとのことだったのでそこに補足情報として、そういったバッチ管理で、 |
| 1:35:59 | あまり |
| 1:36:00 | なんででしょう。 |
| 1:36:02 | はい。はい。 |
| 1:36:04 | タイムロスHIPLUSというか、 |
| 1:36:12 | 時間的な、 |
| 1:36:14 | 違いはないですよっていうこともご報告していただければ、いいのかなと思いましたが。 |
| 1:36:20 | はい。 |
| 1:36:22 | あ、規制庁さんですけど、要はそのナンバー3 の通りでも全部説明してもらえばいいと思ってんですね。 |
| 1:36:31 | ナンバー3 の問いが 2010 年の軽微な燃料損傷の影響が、2012 年度 2014 年度に限定されることを説明すること。 |
| 1:36:43 | なんで、先ほどまとめ資料でちょっとワードの紙を付けるっていうことで合意をとりましたので、 |
| 1:36:52 | まず玄海発電所みたいなその廃液関係とかB鉄柱がございまして、 |
| 1:36:58 | これ何ぞやっていう話をしてもらって、 |
| 1:37:01 | 一連のフローを、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:37:05 | 濃縮廃液を |
| 1:37:08 | トラン化にするっていうと機器洗浄タンクっていうのもちゃんと登場示させてもらって、 |
| 1:37:14 | ヘキセン上端経営、 |
| 1:37:19 | もうドラム缶何でしょう。もう1回説明してもらって、その廃液差関係の受け入れ処理状況の話を、 |
| 1:37:29 | 説明してもらって、 |
| 1:37:31 | っていう話でちょっともう1回その、 |
| 1:37:36 | 肝心要の何だっけ、機器洗浄関係も含めたフローをもう1回説明してもらえればいいんじゃないですか。 |
| 1:37:49 | はい。来年のサキノリスクウェイトBの話だけじゃなくて、もう1回繰り返しなんだけどその配管系とBってのありまして、その、 |
| 1:37:59 | セメント固化しますっていう話もしてもらって、べき天井タンクの話もしてもらって、 |
| 1:38:06 | その基線上端計、 |
| 1:38:10 | 廃液作って分析したところALPHAが出たとか出ないとかっていう話もありますけど。 |
| 1:38:16 | そう。それを説明する話をして、廃液関係とかBとかの廃液の受け入れとか処理状況の話を説明して、 |
| 1:38:25 | X軸はどうでは医事課と説明して、 |
| 1:38:30 | 2010年、 |
| 1:38:33 | 2011年の話っていうのは |
| 1:38:36 | 老衰から廃液経理タンクに移行するまでの数ヶ月程度のタイムラグがありまして、2010年1と12月以前の背景は残存してきたことで影響が顕在しなかったと考えられる。それはそれでいいですと。 |
| 1:38:47 | 最後のその分析結果照らせバッチの分析結果をどうやって分析して、その結果NDでございまして、というのもカー一杯言ってもらって、燃料棒からの微少等への影響は収束したっていうのは。 |
| 1:39:03 | 推定によると、燃料リークした水っていうのは処理全部終わっちゃいまして、 |
| 1:39:08 | 2015年以降とか2014年度以降っていうのはその、 |
| 1:39:12 | その影響ちゃんできませんでしたっていうのをちょっと書き書き下してさもう、 |
| 1:39:17 | この資料で一発で全部わかるような感じで、資料を出してもらえばいいと思いますけど。 |
| 1:39:23 | 県連さんいかがでしょうか。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:39:30 | はい。日本原燃のサキノでございます。現時点である程度そのポンチ絵とかは、もうすでに作り込んでおまして、共有できる状態にはあるんですけども、先ほど佐俣さんの方からですね、グラフの、 |
| 1:39:44 | sec名をワードでっていうお話もございましたので、それをひっくるめてですね、早めに完成。 |
| 1:39:52 | 目指して、早めにもう1回、規制庁さんと共有認識を図りたいというふうに思っております。よろしくお願いいたします。なので、今回の指摘っていうのは多分、いろんなところに、おなじこと何回も何回も説明してることになると思うんですけど。 |
| 1:40:08 | もうそれはそれで、ちょっと機械的に出席しちゃったものですから対応してもらって、 |
| 1:40:13 | ちょっとナンバー3の資料の参考資料を作ってもらってことになったと思うんでその中で、 |
| 1:40:21 | もう1回同じことをいろいろ説明するのもかもしれないんだけど、もう説明し切っちゃうっていうかですね。 |
| 1:40:28 | 感じてちょっと遠いとしてちょっと熟しちゃうかもしれないけど回答として、 |
| 1:40:34 | そこはもう気にしないでもらって、ナンバー3の問いで、ある程度その説明式っていう紙を、5枚くらい作ってもらえればいいと思いますけど。 |
| 1:40:44 | ポンチ絵とかも使いながら、 |
| 1:40:47 | 認識合ってますかね。 |
| 1:40:53 | ー4件のサキノでございますはい認識としては合ってます。藤さん、倉田さんがおっしゃってる5枚っていうのはおそらく本チームも含めた5枚っていうふうも含めてここまでいいですはい。 |
| 1:41:05 | そういうイメージですよ。はい。了解しました。はい。わかりました。はい。あとは先ほどお話のございました、ヨウ素戦1のゲルマで測ってますよう、お話のところの、 |
| 1:41:20 | 話なんですけども、例は大塚さんからも |
| 1:41:27 | ホームページの公表の日付とか合わせなくていいですかとかそういったお話もあったんですけども、議論って最終的にどうなったのかっていうのがちょっと私抜けておましてちょっと。 |
| 1:41:38 | もう1回共有させていただきたいと思うんですけども。 |
| 1:41:42 | これは |
| 1:41:48 | 基本修正する必要はないと認識はしましたが、はい。しましたが、しきましたが |
| 1:41:58 | 修正する必要はないと認識はしてます。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:42:03 | みんなに合わせる形はちょつとな、何か気持ち悪かったら直してもらえばいいと思いますけど。はい、はいわかりましたじゃあれですかね |
| 1:42:13 | これまでこういった捕捉方法で測ってるっていうところについては地域もあるよといった認識でよろしかったですかね。 |
| 1:42:19 | はい。もう規制当局に説明して了解入れてますんで。 |
| 1:42:23 | できたばかりの実績でもあるからいらないと認識します。 |
| 1:42:28 | わかりました。日付に関しては、しましては私どもと九州さんの方でちょっと話し合ってますね、ちょっと整合とるかどうかはちょっと検討させていただきます。はい。ありがとうございます。以上です。 |
| 1:43:15 | あとはあれですね、もうちょつと今後の段取りですけど、ちょつともう1回ヒアリングやった方がいいですわ |
| 1:43:27 | 来週の火曜日の16時半ぐらいが空いてましたんで、そこら辺どうでしょうか。 |
| 1:43:43 | 日本原燃のサキノでございます来週の火曜日、16時半は承りますのでよろしくお願いたします。以上です。わかりました。ちょつともう1回会場は確認しますけど、ちょつと来週の火曜日に、 |
| 1:43:58 | リバイスした資料のセット版で、 |
| 1:44:01 | もう1回確認して、そこはもう、 |
| 1:44:05 | 資料の修正をする作業でもないと思うんですけどそこでちょつと足りなかったらもうそれは会合でやるっていう感じにして、 |
| 1:44:14 | いうところにしましょうか。 |
| 1:44:17 | そんな、そんなもそうなんですよね来週の火曜、もう一発なんかリバイスした紙でやらないと。 |
| 1:44:29 | 使っていないことはないと思うんですけども、 |
| 1:44:33 | 根井根井さんからこれでいいと思うと、こちらでこれで十分だと思う。国がもし返してたら日なので、 |
| 1:44:44 | ある。 |
| 1:44:46 | ちょつと確認したいそうなんです。4ページ。 |
| 1:44:56 | を24ページの、 |
| 1:44:58 | もう、 |
| 1:44:59 | 地形インパクト設計に伴う本数の影響なんですけど、一応、こちらから具体的に本数で、影響があるのかないのかって、示し、 |
| 1:45:13 | 欲しいということでおっしゃってますけど、どんなイメージで、ご説明いただけそうでしょうか。 |
| 1:45:21 | はい。日本原燃、浜中です。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:45:23 | 本数に触れるということで、結論のところなんですけれども、事業許可で認められている1分から6分の埋設廃棄体数量15万3600本。 |
| 1:45:37 | 相当に変更はないということ。 |
| 1:45:40 | 書こうと思います。 |
| 1:45:51 | ほっぺたをします。 |
| 1:45:55 | です。 |
| 1:45:58 | こちらの質問の意図としては、 |
| 1:46:03 | 今回入って日本 |
| 1:46:09 | 程度だと。 |
| 1:46:11 | そういうことだったと思うん |
| 1:46:14 | ですけれども。 |
| 1:46:15 | この25に対して新しいスケーリングパッカーを適用したバー位に、 |
| 1:46:23 | 100倍ぐらい入って、 |
| 1:46:33 | すみませんすみませんそもその所に全然てからちょっと確認をしたいんですけども。 |
| 1:46:39 | そうですね。は一本当たりの放射エネルギーというのが割り当てがあって、 |
| 1:46:48 | 中の6乗ベクレル。 |
| 1:46:51 | 書いてあるんですけど。 |
| 1:46:53 | これを守っていれば、許可本数、検知できますよってということなんですって。 |
| 1:47:02 | 日本原燃浜名。 |
| 1:47:05 | 秋葉です。この割り当てボックスは今回の説明のために、 |
| 1:47:10 | 宮下数字ではあるんですけども別に1本当たり放射エネルギーを超えないように管理しているというわけではありませんが、今までの6分、今のSAFを新規設定する廃棄で埋める予定の、 |
| 1:47:26 | ピットですけれども、ここに関しては、もうほぼほぼ9割近く埋まっています、その中でも α の放射エネルギーはまだ6割程度しかないので、一本当たりの割り当てを下回っていれば当然のごとく、残りの本数も入ると。 |
| 1:47:45 | というようなことになりますので、十分少な割り当てに対して、スケーリングファクターを適用する廃棄体の放射エネルギーはそれよりも、 |
| 1:47:55 | 約1桁ぐらい小さいということなので、十分余裕があると思うんです。なので許可、 |
| 1:48:02 | 認められてる本数が目減りするようなことがございません。そういう説明で、にしています。高齢よろしいでしょうかと方の66円のこれまでの、 |
| 1:48:19 | あれパーの放射エネルギーが幾つで、それに対して、 |
| 1:48:26 | 今回、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:48:28 | 何か、 |
| 1:48:31 | スケーリングファクター変更しても全然問題ないですよ。 |
| 1:48:36 | ということなんですね。 |
| 1:48:38 | 6分のアルファの実績は、実際お話をしましたけど、実績が、例えば本数が、 |
| 1:48:49 | 2割ぐらい出るんですけど9割もう α が超えてるんだったら、割り当てより小さいだけじゃ多分足りなくて結局最後までどのぐらいの、 |
| 1:48:59 | 投資があつてという話をしなければいけないんですけど、割り当てよりも随分小さいですし、実績も管理値よりも大分下回ってるという状況ですので大丈夫だと。 |
| 1:49:13 | そういうロジックになります。 |
| 1:49:19 | すいません規制庁の大塚です。今の割り当て放射エネルギーというのは、全 α の埋設装甲車納涼を20万本で割ったときの一本当たりってことでいいんですか。 |
| 1:49:31 | 今のは六分に埋める2万5600本。 |
| 1:49:37 | が、 |
| 1:49:38 | もう今のちょっと別件で申請はしてますけど、現在、 |
| 1:49:45 | 保安規定で定められてる1分から6分の6分の1と。 |
| 1:49:50 | いう割り当てに対して、6の割り当てに対して2万5605日、 |
| 1:49:55 | 小穴という数字です。はい。6群の割り当てに対するあれですね、按分値ですね。そうです。 |
| 1:50:03 | おりますと。 |
| 1:50:05 | ただそれがこの6.8掛け10の4乗ベクレルパー一本になっていて、 |
| 1:50:11 | スケーリングファクターの値そのものは蓋開けて上がるんだけど、キー核種がもう全然低いので、実際の α の計算値というか、入ってる量は全然低いですってよろしく。 |
| 1:50:22 | 麻生です。 |
| 1:50:29 | とか、 |
| 1:50:33 | もうちょっと定量的に本数、 |
| 1:50:41 | その全然低いんですねいいのか、この 6.8×10^{-40} に対して実際に20本ぐらい発生してるやつは、この新しいスケーリングファクター |
| 1:50:52 | で計算しても、一本当たりこのぐらいのベクレルパー一本なので、この割り当て量より十分下回ってるから、もうOKですって言うのかわかっていうことで、まずそこまで言うかどうかですね。 |
| 1:51:07 | 予防がよろしいですか。 |
| 1:51:10 | ね。 |
| 1:51:16 | うん、定量的に数字出してもらった方が、変なしかないらしいですよ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:51:24 | 規制庁の嶋ですけれども、なるべくその定量的に問題ないということをちょっと確認したいなと思っておってですね。 |
| 1:51:35 | 今ご説明いただいた、 |
| 1:51:39 | そうなれば割り当てに対して、 |
| 1:51:45 | 今回のその 20 本について、こういう理由で、 |
| 1:51:52 | スケーリングファクターは変わるけれども、一方で、 |
| 1:51:55 | 計画書の方は全部低い値で、大体このぐらいのアルファの想定になるので、 |
| 1:52:06 | もう全然問題ないんですっていう、今のご説明を、ちょっとなるべく定量的にここに 入れ込むことはできますか。 |
| 1:52:24 | 日本原燃の浜中です。すいませんその定量的というご要望のロットのどの数字に 対してのがちょっと、まだ私も理解しきれてないのかもしれませんが本数。 |
| 1:52:39 | 何か判断してということであれば、 |
| 1:52:45 | 今、これからSFを適用する新しいSAFを適用する入って 13 本ぐらいあるんです けれども、あれ、その一方 |
| 1:52:54 | あたりの α のベクレル数は、橋井さんするとこんな感じなので、 |
| 1:53:01 | 本来、6 群に入ってくる、1 台 1 本当たりの割り当ての高放射エネルギーに対する対し て、比較すると、0.70 点。 |
| 1:53:13 | 0 なんぼ想像なんですと、20、23 本あるけど、 |
| 1:53:17 | PHITS1 本にも満たないような放射能行にすぎないんですとそういうような表現 で、定量的に話すっていうそ、そういうイメージを今思ったんですけど、おそらくイメ ージ違いますか。 |
| 1:53:35 | で、 |
| 1:53:39 | でいいですかね。24 ページの下に代表値が書いてありますけど。 |
| 1:53:46 | はい、一番多くて、そっか。 |
| 1:53:52 | 24 ページのこの試算って書いてあるところに、下の箱は、 |
| 1:53:56 | コメントの今のやり方で、金額小さいが 1 名は、 |
| 1:54:05 | 猪瀬議長最大値、 |
| 1:54:09 | これ企画書の最大値に一番重いやつをかけて新しい月に 2 人やる等がその 23 本を埋める廃棄体の、 |
| 1:54:19 | 中で一番たくさん全 α が入っていたとしても、6.804 乗しかないので、割り当て値に 対して竹田市ですと、アップアップみたいんですね。 |
| 1:54:30 | 日本原燃の浜中です。今のキー核種の濃度の設定に関しては、今回、スケーリン グファクターを試算する上で、分析した資料代表近く、2012 から 2014 の各年度の 代表値なんですけど、その中でも一番大きい |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:54:50 | 使った 2014 年度の分の分析値を使ったということで、代表性はある中で、さらにその中で一番大きいのを選びました。当然、グレイ回ると思いますのでこれより大きい値になり得るんですけども、 |
| 1:55:05 | いえ、言うてもそんなに、倍半分とか、1 桁上がったとしてもそれでも十分小さいというような、 |
| 1:55:13 | 美子見通しを得るための試算になってます。すいませんちょっと質問の意図からずれましたけれども企画書の分析値はそういう位置付けの値です。 |
| 1:55:24 | はい。すみませんちょっと確認なんですけど、9 日、回答の 6.18×10^{-4} 乗っているのが、この 6 分、 |
| 1:55:35 | の、今、2 万 5600 本。 |
| 1:55:42 | 有沢のALPHAに対して 2 万 6000、2 万 5600 本で割った値がこの 6.81 ではないってことで、これがつてことですね。 |
| 1:55:54 | これは変更のスケーリングファクターで計算したときの、 |
| 1:55:58 | 年 α の試算がこうで、 |
| 1:56:03 | はい、そうです。 |
| 1:56:08 | そっかし、 |
| 1:56:10 | この 6 限の、一本当たりの割り当てっていうのが、 |
| 1:56:15 | 注の 6 条。 |
| 1:56:27 | うーん。 |
| 1:59:38 | すみません、少々お待ちください。 |
| 2:02:01 | すいません規制庁オオシマですお待たせいたしました。 |
| 2:02:04 | ですすねその考え方については、これで理解したところ、 |
| 2:02:09 | 言っではあるんですけども、やはり全体としてちょっと日本語が足りないかなと。例えば今許可で定められている、その α の、 |
| 2:02:22 | ここの予定幾つなんですか。ですとか、そもそも今ここで 6 分のは 1 体の 1 個当たりの割り当て放射能納涼って書いてあるんですけど、ちょっとこれも、 |
| 2:02:33 | 多分これだとうちでよくわからない。 |
| 2:02:36 | ですし、 |
| 2:02:38 | あとそれから規制庁の土肥っていうのは、どの程度減少するのか融度の変更があるのかっていう、通りだったと思うんですけど、これに |
| 2:02:50 | クリアに回答していただきたいなと思っていて、 |
| 2:02:55 | その回答に使うデータを、こういうロジックで全然いいと思うんで、このデータを使ってあるんで、 |
| 2:03:02 | 結局、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:03:04 | 埋設可能の本数が減るわけではないですか、 |
| 2:03:08 | いうのも変わるわけではないですっていうそういう回答になるのかなと思うんですけど、ちょっと問いに対して、組合に回答していただくようなちょっと作りにしていただきたいなと思う。 |
| 2:03:19 | 言いますが、あとごめんなさい。 |
| 2:03:26 | そうですね 6 群の、 |
| 2:03:30 | その入った一本当たりの割り当てってことで、ただこのんと、 |
| 2:03:36 | 1.09 中の 6 乗ベクレルっていうのは、別に特にこれをこれまでも持ってきたわけではないとさっき説明があったと思うんで、やっぱり今の 6 群に埋まっている α の値っていうのを、 |
| 2:03:50 | はどのぐらいなのかっていうのは、 |
| 2:03:53 | 多分そこはちょっと示していただいた方がいいと思っていて、多分 |
| 2:04:00 | この割り当て量よりも楽しかなり低いんだとは思って、そことの関係で、この一本当たりの割り当てを今後も守っていけば、 |
| 2:04:10 | 全く問題なくてしかも新しい助にカッターを使ったら、それよりもかなり低い値なので、全然全く問題ないんですっていう。 |
| 2:04:21 | データにいただいた方が、いいかなと思うんですけども。 |
| 2:04:27 | その点いかがでしょうか。 |
| 2:04:32 | はい。日本原燃浜中です。少し日本語の部分の説明を化した上で、その 6 分の放射エネルギーだったり、埋設本数、 |
| 2:04:44 | ていうのが、これ何本だったり何 Bq だったり、というような情報もしっかり入れた上で、かつそれで、今の 6 分の α の実績。 |
| 2:04:55 | 埋設実績ですね、それがどのぐらいなので、この後この 23 本の新規の廃棄体を受け入れても、融度が減るわけではないとか、本数は減りませんと、そういうような規制庁さんが、 |
| 2:05:09 | 審査会合で、おっしゃったような国に対して、 |
| 2:05:15 | 何だろう。伊勢正確に対応したら、 |
| 2:05:19 | うちでお答えするということで、理解しました。そのように、はい。資料直すようにいたします。 |
| 2:05:28 | 衛藤浜辺氏をですね、お願いいたします。 |
| 2:05:49 | 今田。これに限らないんですよ。 |
| 2:05:52 | 規制庁の岡です。今土肥の No.6 に限定したお話だったんですけども、これって他の通りでも同じだと思って、今こうして議論していくと、その説明を聞いてああなるほどなって思うところも、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:06:06 | あるんですけど、結構こちらから質問してると思うんですね。 |
| 2:06:10 | てことはこの資料に書いてあるその言葉じりだけだと、その行間かなり読まない と、その、言いたいことが伝わってこないということだと思っていて、イメージはその 国会答弁みたいに今この紙に書いてあることをただただつらつらと読むと、相手があ なるほどって思えるような、 |
| 2:06:27 | そのぐらいこうちゃんと書いて欲しいということです。なので、ナンバー6 だけじゃな くて他の問いに対しても、次の審査会合Dもフィッシュにすることであれば変 な。 |
| 2:06:39 | 宿題で怒らないほうがいいと思うので、 |
| 2:06:42 | そこはちゃんとこのその紙に書いてあることだけ、何かこう、例えば私がこう上、 上の人に問われた、それはこういうことですよって言った時にそれはお前の解釈だろ うって言われなくて済むように、 |
| 2:06:55 | してもらえるとありがたいということです。ちょっとそこは全体に展開してもらえれば と思います。 |
| 2:07:04 | はい。日本原燃、浜中です。はい、承知いたしました。 |
| 2:07:11 | 説明の内容が文章を読んで理解できるような形には直していきたいと思います。 |
| 2:07:20 | すみません、ちょっと確認なんですけれども、審査会合の資料で、そういった形で 修正してそれを説明していくと。 |
| 2:07:30 | なると、今日、参考資料も含めていろいろ追加する情報が増えてきているので、結 構説明に時間を要するかなというふうに、今考えているんですけれども、先週ちょ っと棚田さんたち、当社にいらしたときに、 |
| 2:07:49 | 大体、前回と同じぐらいマージ申請分で、10分合わせて20分くらいの説明時間 があるというちょっと、そんな見通しをちょっとお聞き、 |
| 2:07:59 | 来たんですが、その辺時間配分でどのように、今回の資料のベース、修正も踏ま えた上でどのくらいの節、 |
| 2:08:08 | ページ下の方へおけばいいんでしょうか。規制庁さん。 |
| 2:08:14 | えっとですね。 |
| 2:08:16 | 資料は充実させていただきたいと思います。 |
| 2:08:20 | 説明はもうはしょっても大丈夫ですと。 |
| 2:08:26 | ちょっと大塚が申し上げた通りなんですけど、審議官からメーカーに宿題が出て るのは、ちょっとこれ原燃の資料をしっかり作ってもらわないと終わらないって言わ れてますんで。 |
| 2:08:39 | 従って、骨組みはもう理解してますんで、その問いに対して答えがしっかり書き切 ってるかって行間の部分も含めて、ちゃんとやってもらえれば、資料としては届くと 思いますそうするとその、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:08:55 | 資料としては、今原燃が言ったように、 |
| 2:09:00 | 少しボリュームになると思いますけどそれはそれで許容しますので、資料は一杯作ってくださいと。 |
| 2:09:07 | 当日の説明は、もうヒアリングで話も聞いてますんである程度はしょってもらっても全然構いません。 |
| 2:09:16 | そんな感じでどうでしょうか。 |
| 2:09:19 | はい。日本原燃浜中です。資料は、 |
| 2:09:24 | ボリュームが増えても構わないとむしろしっかり書き込めと、説明は其中でポイントになるところを、 |
| 2:09:33 | かいつまんでご説明すればよい。真鍋時間はだから、20 ぐらいの範囲内で収まるようにお話しすれば良いと、ということで理解はしましたっす。はい。それでよろしいでしょうか。はい。それで結構です。はい。 |
| 2:09:59 | 日吉さん。 |
| 2:10:01 | 別府。日本原燃浜中です。資料修正して、次回のヒアリングが火曜日ということですので、今週の金曜日には、 |
| 2:10:15 | 提出する、しなければいけないかなと思ってんですが、 |
| 2:10:21 | この時点で、ちょっとボリュームがかなり増えるので、なるべく開ききってお出ししたいと思って。 |
| 2:10:29 | て言いますがそのあと、審査会合までにもう少し手直しをする、いう予定でございますでしょうか。そうすると、すいません、火曜日のヒアリングは、 |
| 2:10:40 | 会場の関係で 17 時からお願いします。 |
| 2:10:44 | 17 時 18 時にしてもらって、資料は、火曜の朝一でいいです。 |
| 2:10:53 | 朝一でよくて、そこで確認して審査会合までの資料の手直しはもう、 |
| 2:11:00 | 火曜ヒアリングあって、ファイナルデットラインって資料 3 番。 |
| 2:11:07 | 22 ですか。なんで 3 日 4 日で少し手直しする時、今年は構いませんけど、火曜の朝一で、ほぼほぼセットのものを出してもらえばいいと思います。 |
| 2:11:20 | 日本原燃浜中です。議会ヒアリングに向けて、火曜の朝池間組はその次の資料をお出しして、そのあと 22 とおっしゃいました。22 までには、若干の手直しわけ。苦慮していただいて、最終案をあたりに提出すると。 |
| 2:11:39 | ということで理解いたしました。承知いたしました。 |
| 2:11:56 | 院長の大嶋です。そうしましたら、全体通して何か確認事項、県連さんの方からありますか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:12:04 | 日本原燃の浜中です。次回の審査会合の方なんですけれども、補正の内容が資料には書いて、補正案もお示しするんですが、補正しますというような宣言が何か必要でしょうか。 |
| 2:12:21 | お願いしますそれはもう補正しますともう高らかに言っていただければと思います。 |
| 2:12:27 | はい、承知しました。 |
| 2:12:32 | はい。他ございますか。 |
| 2:12:39 | 他にないですかね。 |
| 2:12:41 | はい。日本原電。はい。他にございません。大丈夫です。はい。そうしましたら本日のヒアリング終了したいと思います。どうもありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。